



**基本目標**  
健康長寿のあたたかなまち、とよやま

**基本方針1**

生涯を通じた健康づくり

**基本方針2**

疾病の発症予防及び重症化予防

**基本方針3**

生活習慣の見直し

**基本方針4**

社会で支える健康づくり

日本人の平均寿命は、生活水準の向上や医学の進歩によって延び、世界有数の長寿国となりました。一方で、急速な高齢化の進行とともに生活習慣病が増加し、医療や介護の必要な人々が増加し深刻な社会問題となっています。

国は、平成二十四年七月に第四次国民健康づくり対策として、新たな健康課題や社会背景を踏まえた「健康日本二十一（第二次）」を策定しました。県においても、健康寿命をさらに延伸させるため、平成二十五年三月に「健康日本二十一あいち新計画」を策定しています。

国や県の考え方を踏まえ、本町では、今年度から平成三十五年までの新たな健康づくりの計画として第二次とよやま健康づくり二十一計画を策定しました。基本目標は、「健康長寿のあたたかなまち、とよやま」です。

本計画の策定にあたっては、町民の方を対象に、生活習慣に関する調査を行い、現状や各分野における課題を把握し、計画に反映しました。具体的には、健康寿命の延伸、地域のつながりの強化、COPD（慢性閉塞性肺疾患）への取り組みなどの項目を基本方針の中に新たに盛り込みました。

**第2次**  
とよやま健康づくり  
二十一計画の策定について